

令和5年9月19日

薬事・食品衛生審議会

食品衛生分科会長 村田 勝敬 殿

薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会

農薬・動物用医薬品部会長 穂山 浩

薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会

農薬・動物用医薬品部会報告について

令和4年10月4日付け厚生労働省発生食1003第10号をもって諮問された、食品衛生法（昭和22年法律第233号）第13条第1項の規定に基づくパラコートに係る食品中の農薬の残留基準の設定について、当部会で審議を行った結果を別添のとおり取りまとめたので、これを報告する。

パラコート

今般の残留基準の検討については、食品中の農薬等のポジティブリスト制度導入時に新たに設定された基準値（いわゆる暫定基準）の見直しについて、食品安全委員会において食品健康影響評価がなされたことを踏まえ、農薬・動物用医薬品部会において審議を行い、以下の報告を取りまとめるものである。

1. 概要

(1) 品目名：パラコート [Paraquat dichloride, Paraquat (ISO)]

(2) 分 類：農薬

(3) 用 途：除草剤

非選択性接触型のビピリジニウム系除草剤である。植物体内に吸収されたパラコートイオンが、光合成における電子の励起・伝達により一電子還元を受けてパラコートフリーラジカルになり、このフリーラジカルが酸素分子によって酸化され、もとのパラコートイオンに戻る際に生じる活性酸素が植物細胞を破壊し、殺草効果を示すと考えられている。

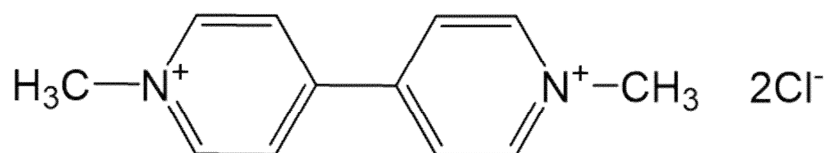
(4) 化学名及びCAS 番号

1,1'-Dimethyl-[4,4'-bipyridine]-1,1'-dium dichloride (IUPAC)

4,4'-Bipyridinium, 1,1'-dimethyl-, chloride (1 : 2)

(CAS : No. 1910-42-5)

(5) 構造式及び物性



分 子 式	C ₁₂ H ₁₄ Cl ₂ N ₂
分 子 量	257.16
水溶解度	6.2 × 10 ² g/L (20°C, pH 7.2)
分配係数	log ₁₀ Pow = -4.5 (20°C)

2. 適用の範囲及び使用方法

本剤の適用の範囲及び使用方法は以下のとおり。

(1) 国内での使用方法

① 5.0%パラコート・7.0%ジクワット液剤

作物名	適用場所	適用雑草名	使用時期	使用量		本剤の使用回数	使用方法	パラコートを含む農薬の総使用回数		
				薬量	希釈水量					
移植水稻	—	一年生雑草	秋期稲刈取後又は春期水田耕起1ヶ月前から直前まで	800～1000 mL/10 a	100～150 L/10 a	1回	雑草茎葉散布	2回以内		
直播水稻			秋期稲刈取後又は春期水田耕起1ヶ月前から直前まで又は雑草生育期、は種前14日～は種後7日(イネ出芽前)	600～1000 mL/10 a					4回以内	4回以内
麦類			は種前又はは種後出芽前			雑草生育期		2回以内		
	圃場内の周縁部		畦間処理：雑草生育期(出穂前まで) ただし、収穫60日前まで							
はとむぎ	—		萌芽直前	400～600 mL/10 a		2回以内			2回以内	
ばれいしょ			雑草生育期	200～300 mL/10 a (北海道)						
				畦間処理：雑草生育期 ただし、収穫前日まで				400～600 mL/10 a		

注) —：規定されていない項目

① 5.0%パラコート・7.0%ジクワット液剤（つづき）

作物名	適用場所	適用雑草名	使用時期	使用量		本剤の使用回数	使用方法	パラコートを含む農薬の総使用回数
				薬量	希釈水量			
いも類 (ばれいしょ、かんしょ、やまのいも、さといも、こんにゃく、みずいもを除く)	—	一年生雑草	植付前	600～1000 mL/10 a	100～150 L/10 a	3回以内	雑草茎葉散布	3回以内
かんしょ やまのいも			畦間処理：雑草生育期 ただし、収穫30日前まで					
			植付前					
さといも			畦間処理：雑草生育期 ただし、収穫前日まで					
			植付前					
こんにゃく			植付後から萌芽直前					
			畦間処理：雑草生育期 ただし、収穫30日前まで					
果樹類 (かんきつを除く)		多年生雑草	雑草生育期 ただし、収穫前日まで	800～1000 mL/10 a		5回以内		5回以内
		スギナ		1500～2000 mL/10 a				
かんきつ		一年生雑草		1000～2000 mL/10 a				
		多年生雑草		800～1000 mL/10 a				
		スギナ		1500～2000 mL/10 a				
		ツユクサ		1000～2000 mL/10 a				

① 5.0%パラコート・7.0%ジクワット液剤（つづき）

作物名	適用場所	適用雑草名	使用時期	使用量		本剤の使用回数	使用方法	パラコートを含む農薬の総使用回数
				薬量	希釈水量			
野菜類 (レタス、キャベツ、はくさい、カリフラワー、ブロッコリー、ねぎ、だいこん、にんじん、ごぼう、たまねぎ、トマト、きゅうり、すいか、メロン、なす、ほうれんそう、ピーマン、かぼちゃ、アスパラガス、パセリ、ふき、みょうが(花穂)、みょうが(茎葉)、うど、やまのいも(むかご)、しょうが、にんにく、たけのこ、いちごを除く)	—	一年生雑草	は種前又は植付前	600～1000 mL/10 a	100～150 L/10 a	3回以内	雑草茎葉散布	3回以内
キャベツ カリフラワー だいこん ごぼう			畦間処理：雑草生育期 ただし、収穫30日前まで					
トマト きゅうり ほうれんそう ピーマン かぼちゃ			は種前又は植付前					
			畦間処理：雑草生育期 ただし、収穫14日前まで					
いちご			は種前又は植付前 定植前又は畦間処理：雑草生育期 ただし、収穫前日まで					

① 5.0%パラコート・7.0%ジクワット液剤（つづき）

作物名	適用場所	適用雑草名	使用時期	使用量		本剤の使用回数	使用方法	パラコートを含む農薬の総使用回数	
				薬量	希釈水量				
アスパラガス	ー	一年生雑草	は種前又は植付前	600～1000 mL/10 a	100～150 L/10 a	3回以内	雑草茎葉散布	3回以内	
			畦間処理：雑草生育期 ただし、収穫前日まで						
			萌芽前：雑草生育期 (草丈20 cm以下)						
スギナ		畦間処理：雑草生育期 ただし、収穫前日まで	1000～2000 mL/10 a	2回以内					2回以内
一年生雑草		は種前又は植付前	600～1000 mL/10 a						
		畦間処理：雑草生育期 ただし、収穫3日前まで							
		摘採7日前まで	800～1000 mL/10 a						
		萌芽前	600～1000 mL/10 a						
		畦間処理：雑草生育期 ただし、収穫21日前まで							
萌芽前		畦間処理：雑草生育期 ただし、収穫30日前まで							
はくさい ブロッコリー レタス たまねぎ ねぎ にんじん なす すいか メロン しょうが にんにく		一年生雑草	は種前又は植付前			600～1000 mL/10 a			
畦間処理：雑草生育期 ただし、収穫3日前まで									
茶	摘採7日前まで		800～1000 mL/10 a						
ふき	一年生雑草	萌芽前	600～1000 mL/10 a						
		畦間処理：雑草生育期 ただし、収穫21日前まで							
みょうが (花穂)		萌芽前		畦間処理：雑草生育期 ただし、収穫30日前まで					

① 5.0%パラコート・7.0%ジクワット液剤（つづき）

作物名	適用場所	適用雑草名	使用時期	使用量		本剤の使用回数	使用方法	パラコートを含む農薬の総使用回数
				薬量	希釈水量			
みょうが（茎葉）	ー	一年生雑草	萌芽前	600～1000 mL/10 a	100～150 L/10 a	2回以内	雑草茎葉散布	2回以内
			畦間処理：雑草生育期 ただし、みょうが（花穂）の収穫30日前まで、花穂を収穫しない場合にあつては開花期終了まで					
たけのこ		一年生及び多年生雑草	萌芽前：雑草生育期（草丈30 cm以下） ただし、収穫7日前まで	1000～2000 mL/10 a		3回以内		3回以内
うど		一年生雑草	畦間処理：雑草生育期（根株養成期） ただし、収穫75日前まで	600～1000 mL/10 a		2回以内		2回以内
やまのいも（むかご） パセリ			は種前又は植付前			3回以内		3回以内
			畦間処理：雑草生育期 ただし、収穫7日前まで					
			は種前又は植付前					
豆類（種実、ただし、だいず、らっかせいを除く）			畦間処理：雑草生育期（草丈30 cm以下） ただし、収穫3日前まで			2回以内		2回以内
だいず			は種前又は植付前			4回以内		4回以内
			は種後出芽前雑草生育期（草丈20 cm以下）					
			畦間処理：雑草生育期（草丈30 cm以下） ただし、収穫3日前まで					
えだまめ		畦間処理：雑草生育期（草丈30 cm以下） ただし、収穫14日前まで						

① 5.0%パラコート・7.0%ジクワット液剤（つづき）

作物名	適用場所	適用雑草名	使用時期	使用量		本剤の使用回数	使用方法	パラコートを 含む農薬の 総使用回数
				薬量	希釈水量			
さとうきび	圃場内の 周縁部	一年生雑草	雑草生育期 ただし、収穫3日前まで	600～1000 mL/10 a	100～150 L/10 a	3 回 以 内	雑草茎葉 散布	3回以内
		多年生雑草		1000～2000 mL/10 a				
未成熟とうもろこし	—	一年生雑草	畦間処理：雑草生育期 ただし、収穫3日前まで (草丈30 cm以下)	600～1000 mL/10 a		4 回 以 内		4回以内
とうもろこし (子実)			畦間処理：雑草生育期 ただし、収穫45日前まで (草丈30 cm以下)					
水田作物 畑作物	休耕田	800～1000 mL/10 a	1000～2000 mL/10 a					
水田作物	水田 畦畔	多年生雑草		600～1000 mL/10 a				

(2) 海外での使用方法

① 3.0 lbs/gal（パラコートイオン濃度）パラコート液剤（米国）

作物名	使用時期	使用量	最高施用量	総使用回数	使用方法
キャベツ	植付前又は 発芽前	1.3～2.7 pt/acre (0.5～1.0 lb ai/acre)	3.0 lbs ai/acre/年	3回以内/年	散布、 空中散布

lb: ポンド (1 lb = 0.45359237 kg)

pt: パイント (1 pint = 0.0004731765 m³)

acre: エーカー (1 acre = 約4,047 m²)

ai: active ingredient (有効成分)

3. 代謝試験

(1) 植物代謝試験

植物代謝試験が、レタス、にんじん、だいず、ばれいしょ、トマト、そらまめ及びとうもろこしで実施されており、可食部で10%TRR^{注)}以上認められた代謝物はなかった。

注) %TRR：総放射性残留物 (TRR：Total Radioactive Residues) 濃度に対する比率 (%)

(2) 家畜代謝試験

家畜代謝試験が、乳牛、豚、泌乳山羊、羊及び産卵鶏で実施されており、可食部で10%TRR以上認められた代謝物は、代謝物B（乳牛の乳）及び代謝物C（乳牛の乳）であった。

【代謝物略称一覧】

略称	JMPR 評価書の 略称	化学名
B	MP	1-メチル-4-(1-メチル-2-オクソピリジン-4-イル) ピリジニウムイオン
C	Monoquat	1-メチル-4-ピリジン-4-イルピリジニウムイオン

4. 作物残留試験

(1) 分析の概要

【国内】

① 分析対象物質

- ・パラコート（パラコートジクロリド）

② 分析法の概要

試料から硫酸酸性下加熱還流抽出し、必要に応じてエチレンジアミン四酢酸 二ナトリウム溶液を加える。必要に応じて10 mol/L水酸化ナトリウム溶液でpH 9に調整した後、陽イオン交換樹脂カラムを用いて精製する。亜ジチオン酸ナトリウム・水酸化ナトリウム溶液で還元発色した後、分光光度計で定量する。

または、試料から硫酸酸性下又は塩酸酸性下加熱還流抽出し、必要に応じてエチレンジアミン四酢酸二ナトリウム溶液を加える。必要に応じて10 mol/L水酸化ナトリウム溶液でpH 9に調整した後、陽イオン交換樹脂カラムを用いて精製（1回又は2回）した後、紫外分光光度型検出器付き高速液体クロマトグラフ（HPLC-UV）で定量する。

または、試料から硫酸酸性下加熱還流抽出し、必要に応じて1 mol/L炭酸ナトリウム溶液でpH 8～10に調整した後、4級アンモニウム塩修飾ジビニルベンゼン-*N*-ビニルピロリドン共重合体・シリカゲル連結カラム、4級アンモニウム塩修飾ジビニルベンゼン-*N*-ビニルピロリドン共重合体・スルホン酸塩修飾ジビニルベンゼン-*N*-ビニルピロリドン共重合体連結カラム、陰イオン交換樹脂カラム及びスルホン酸塩修飾ジビニルベンゼン-*N*-ビニルピロリドン共重合体・スルホン酸塩修飾ジビニルベンゼン-*N*-ビニルピロリドン共重合体連結カラム及びシリカゲルカラムを用いて精製した後、HPLC-UV、液体クロマトグラフ・質量分析計（LC-MS）又は液体クロマトグラフ・タンデム型質量分析計（LC-MS/MS）で定量する。

あるいは、試料から硫酸酸性下で加熱還流抽出し、必要に応じてエチレンジアミン

四酢酸二ナトリウム溶液を加える。必要に応じて10～12 mol/L水酸化ナトリウム溶液でpH 9に調整した後、陽イオン交換樹脂カラム又はスルホン酸塩修飾ジビニルベンゼン-*N*-ビニルピロリドン共重合体カラムを用いて精製する。塩基性下フェリシアン化カリウムで酸化・蛍光誘導体化し、クロロホルム又はジクロロメタンに転溶した後、蛍光光度型検出器付き高速液体クロマトグラフ（HPLC-FL）又はLC-MSで定量する。

茶浸出液は、必要に応じてエチレンジアミン四酢酸二ナトリウム溶液を加え、2.5 mol/L硫酸でpH 1に調整または9 mol/L硫酸を加えた後、陽イオン交換樹脂カラムを用いて精製し、HPLC-UVで定量する。

定量限界：0.003～0.05 mg/kg

【海外】

① 分析対象物質

・パラコートイオン

② 分析法の概要

試料から硫酸酸性下加熱還流抽出し、50%水酸化ナトリウム溶液及びエチレンジアミン四酢酸二ナトリウムを加えて攪拌し、室温まで冷却する。50%水酸化ナトリウム溶液でpH 9に調整した後、陽イオン交換樹脂カラムを用いて精製する。亜ジチオン酸ナトリウム・水酸化ナトリウム溶液で還元発色した後、分光光度計で定量する。

または、試料から*n*-ヘキサンでソックスレー抽出して油分を除去した後、硫酸酸性下加熱還流抽出し、陽イオン交換樹脂カラムを用いて精製する。亜ジチオン酸ナトリウム・水酸化ナトリウム溶液で還元発色した後、分光光度計で定量する。

定量限界：0.01～0.05 mg/kg（パラコートイオンとして）

（2）作物残留試験結果

国内で実施された作物残留試験の結果の概要については別紙1-1、海外で実施された作物残留試験の結果の概要については別紙1-2を参照。

5. 畜産物における推定残留濃度

本剤については、飼料として給与した作物を通じ家畜の筋肉等への移行が想定されることから、飼料の最大給与割合等から算出した飼料中の残留農薬濃度及び動物飼養試験の結果を用い、以下のとおり畜産物中の推定残留濃度を算出した。

（1）分析の概要

① 分析対象物質

・パラコートイオン

③ 分析法の概要

筋肉及び内臓は、試料をホモジナイズして乾燥し、燃焼法で液体シンチレーションカウンター (LSC) で測定する。脂肪は、試料から酢酸エチルで還流抽出し濃縮後、LSC で測定する。乳、卵黄及び卵白は、試料を必要に応じて可溶化して LSC で測定する。

定量限界：0.005 mg/kg (パラコートイオンとして)

(2) 家畜代謝試験 (動物飼養試験)

② 泌乳山羊を用いた代謝試験

泌乳山羊 (体重61.4 kg、1頭) に対して、放射性同位体標識パラコート (パラコートジクロリド) をパラコートイオンとして1.06 mCi/103.3 mg/100 g含む飼料 (飼料中濃度として100 ppm相当) を7日間にわたり摂食させ、最終投与4時間後に採取した筋肉 (前肢及び後肢)、脂肪 (腹腔内及び皮下)、肝臓、腎臓、心臓、乳に含まれる TRR濃度をLSCで測定した。結果は表1を参照。

表1. 泌乳山羊の試料中の TRR 濃度 (mg eq/kg) 注1)

	100 ppm 投与群
筋肉 (前肢)	0.08
筋肉 (後肢)	0.12
脂肪 (腹腔内)	0.03
脂肪 (皮下)	0.02
肝臓	0.56
腎臓	0.74
心臓	0.16
乳 注2)	0.0092 (最大)

注1) mg eq/kg：親化合物 (パラコートイオン) に換算した濃度 (mg/kg)。

注2) 投与期間中に採取した乳中の濃度の最大値を用いた。

③ 産卵鶏を用いた代謝試験

産卵鶏 (Warren種、雌3羽/群) に対して、放射性同位体標識パラコート (パラコートジクロリド) を含むゼラチンカプセルを飼料中パラコートイオン濃度として30 ppmに相当する量を10日間にわたり強制経口投与し、最終投与4時間後に採取した筋肉 (胸部及び脚部)、脂肪 (腹部及び皮下)、肝臓、腎臓、肺、心臓、砂嚢及び鶏卵に含まれる TRR濃度をLSCで測定した。結果は表2を参照。

表2. 産卵鶏の試料中の TRR (mg eq/kg) 注1)

	30 ppm 投与群
筋肉 (胸部)	0.009 (最大) 0.008 (平均)
筋肉 (脚部)	0.047 (最大) 0.040 (平均)
脂肪 (腹部)	0.046 (最大) 0.018 (平均)
脂肪 (皮下)	0.006 (最大) 0.004 (平均)
肝臓	0.085 (最大) 0.072 (平均)
腎臓	0.128 (最大) 0.113 (平均)
肺	0.041 (最大) 0.029 (平均)
心臓	0.034 (最大) 0.030 (平均)
砂囊	0.079 (最大) 0.079 (平均)
卵黄 ^{注2)}	0.1812 (最大) 0.0555 (平均)
卵白 ^{注2)}	0.0014 (最大) 0.0011 (平均)

注1) mg eq/kg : 親化合物 (パラコートイオン) に換算した濃度 (mg/kg)。

注2) 卵は産卵があれば10日間毎日採取した。平均は採取した全ての卵の平均値とした。

(3) 飼料中の残留農薬濃度

飼料及び飼料添加物の成分規格等に関する省令 (昭和51年農林省令第35号) に定める飼料一般の成分規格等や飼料となる作物の残留試験成績等に、飼料の最大給与割合等を考慮して、最大飼料由来負荷^{注1)}を算出したところ、乳牛及び肉牛でそれぞれ94.89及び44.76 ppm、平均的飼料由来負荷^{注2)}はそれぞれ47.52及び23.16 ppmと推定された。豚、産卵鶏及び肉用鶏における最大飼料由来負荷及び平均的飼料由来負荷は、それぞれ6.61、0.98及び6.15 ppmと推定された。

なおJMPRは、乳牛、肉牛及び産卵鶏の最大飼料由来負荷をそれぞれ4.43、4.30及び0.11 ppm、平均的飼料由来負荷をそれぞれ2.38、2.39及び0.04 ppmと評価している。

注1) 最大飼料由来負荷 (Maximum dietary burden) : 飼料の原料に農薬が最大まで残留していると仮定した場合に、飼料の摂取によって畜産動物が暴露されうる最大濃度。飼料中濃度として表示される。

注2) 平均的飼料由来負荷 (Mean dietary burden) : 飼料の原料に農薬が平均的に残留していると仮定した場合に (作物残留試験から得られた残留濃度の中央値を試算に用いる)、飼料の摂

取によって畜産動物が暴露されうる平均濃度。飼料中濃度として表示される。

(4) 推定残留濃度

乳牛、肉牛、豚及び鶏について、最大及び平均的飼料由来負荷と家畜残留試験結果から、畜産物中の推定残留濃度を算出した。結果は表3-1、3-2及び3-3を参照。

表3-1. 畜産物中の推定残留濃度：牛 (mg/kg)

	筋肉	脂肪	肝臓	腎臓	乳
乳牛	0.1139 (0.0570)	0.0285 (0.0143)	0.5314 (0.2661)	0.7022 (0.3517)	0.0087 (0.0044)
肉牛	0.0537 (0.0278)	0.0134 (0.0069)	0.2507 (0.1297)	0.3312 (0.1714)	

上段：最大残留濃度 下段括弧内：平均的な残留濃度

表3-2. 畜産物中の推定残留濃度：豚 (mg/kg)

	筋肉	脂肪	肝臓	腎臓
豚	0.0079 (0.0079)	0.0020 (0.0020)	0.0370 (0.0370)	0.0489 (0.0489)

上段：最大残留濃度 下段括弧内：平均的な残留濃度

注) 表1. 泌乳山羊の代謝試験結果から計算した。

表3-3. 畜産物中の推定残留濃度：鶏 (mg/kg)

	筋肉	脂肪	肝臓	腎臓	卵
肉用鶏	0.0096 (0.0082)	0.0094 (0.0037)	0.0174 (0.0148)	0.0262 (0.0232)	
産卵鶏	0.0015 (0.0013)	0.0015 (0.0006)	0.0028 (0.0023)	0.0042 (0.0037)	0.0020 (0.0006)

上段：最大残留濃度 下段括弧内：平均的な残留濃度

6. ADI及びARfDの評価

食品安全基本法（平成15年法律第48号）第24条第2項の規定に基づき、食品安全委員会あて意見を求めたパラコートに係る食品健康影響評価において、以下のとおり評価されている。

(1) ADI

無毒性量：0.45 mg/kg 体重/day（パラコートイオンとして）

（動物種） 雄イヌ

（投与方法） 混餌

（試験の種類） 慢性毒性試験

(期間) 1年間
安全係数：100
ADI：0.0045 mg/kg 体重/day (パラコートイオンとして)

(参考)

評価に供された遺伝毒性試験の*in vitro*試験及び*in vivo*試験の一部で陽性の結果が得られたが、テストガイドライン及びGLPに準拠し経口投与で実施された試験であるマウスを用いた*in vivo*小核試験並びにラットを用いた*in vivo*染色体異常試験及びUDS試験の結果は陰性であることに加え、結果の再現性及び試験の質を総合的に考慮して、パラコートに生体において問題となる遺伝毒性はないと結論されている。

注) UDS試験： 不定期DNA合成試験。予定の(S期) DNA合成に進まない細胞において標識ヌクレオシドの取り込みを測定することにより評価される。

(2) ARfD

無毒性量：0.45 mg/kg 体重/day (パラコートイオンとして)
(動物種) 雄イヌ
(投与方法) 混餌
(試験の種類) 1年間慢性毒性試験
安全係数：100
ARfD：0.0045 mg/kg 体重 (パラコートイオンとして)

7. 諸外国における状況

JMPRにおける毒性評価が行われ、2003年にADI及びARfDが設定されている。国際基準はとうもろこし、大豆等に設定されている。

米国、カナダ、豪州及びニュージーランドについて調査した結果、米国において小麦、大豆等に、カナダにおいてとうもろこし等に、豪州において、米、ばれいしょ等に、ニュージーランドにおいて果物類、野菜類に基準値が設定されている。

8. 残留規制

(1) 残留の規制対象

パラコート (パラコートイオン) とする。

植物代謝試験において親化合物以外に可食部で10%TRR以上認められる代謝物はなかった。畜産物においても主な残留物は親化合物であった。また、国際基準の規制対象はJMPRにおいてはパラコートイオンであることを踏まえ、残留の規制対象をパラコート (パラコートイオン) とする。

(2) 基準値案

別紙2のとおりである。

- (3) 本剤については、平成17年11月29日付け厚生労働省告示第499号により、食品一般の成分規格7に食品に残留する量の限度（暫定基準）が定められているが、今般、残留基準の見直しを行うことに伴い、暫定基準は削除される。

9. 暴露評価

(1) 暴露評価対象

パラコート（パラコートイオン）とする。

植物代謝試験において親化合物以外に可食部で10%TRR以上認められる代謝物はなかった。また、畜産物において乳牛の乳で代謝物B及び代謝物Cが10%TRR以上認められたが、残留濃度はわずかと見なされることから、親化合物を暴露評価対象とする。

なお、食品安全委員会は、食品健康影響評価において、農産物及び畜産物中の暴露評価対象物質をパラコート（親化合物のみ）としている。

(2) 暴露評価結果

① 長期暴露評価

1日当たり摂取する農薬等の量の ADI に対する比は、以下のとおりである。詳細な暴露評価は別紙3参照。

	TMDI／ADI (%) 注)
国民全体（1歳以上）	27.3
幼小児（1～6歳）	56.2
妊婦	25.1
高齢者（65歳以上）	28.5

注）各食品の平均摂取量は、平成17～19年度の食品摂取頻度・摂取量調査の特別集計業務報告書による。

TMDI 試算法：基準値案×各食品の平均摂取量

<参考>

	EDI／ADI (%) 注)
国民全体（1歳以上）	6.9
幼小児（1～6歳）	15.0
妊婦	6.7
高齢者（65歳以上）	7.1

注) 各食品の平均摂取量は、平成17～19年度の食品摂取頻度・摂取量調査の特別集計業務報告書による。

EDI 試算法：作物残留試験成績の平均値×各食品の平均摂取量

② 短期暴露評価

各食品の短期推定摂取量（ESTI）を算出したところ、国民全体（1歳以上）及び幼小児（1～6歳）のそれぞれにおける摂取量は急性参照用量（ARfD）を超えていない^{注）}。詳細な暴露評価は別紙4-1及び4-2参照。

注）基準値案、作物残留試験における最高残留濃度（HR）又は中央値（STMR）を用い、平成17～19年度の食品摂取頻度・摂取量調査及び平成22年度の厚生労働科学研究の結果に基づきESTIを算出した。

パラコートの作物残留試験一覧表 (国内)

農作物	試験圃場数	試験条件				各化合物の残留濃度 (mg/kg) 注1)
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
水稲 (玄米)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 (耕起前、本田処理) 2500 mL/10 a + (収穫前、畦畔処理) 5000 mL/10 a	<u>2</u> +3	4	圃場A:<0.01 (#)
					5	圃場B:<0.01 (#)
	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 (耕起前) 1500 mL/10 a	<u>1</u>	131	圃場A:<0.003 (#)
					111	圃場B:<0.003 (#)
	2	5.0%液剤	全面散布 (乾田直播) (播種前+播種7日後 (出芽前)) 2000 mL/10 a	<u>2</u>	151	圃場A:<0.01 (#)
					148	圃場B:<0.01 (#)
小麦 (脱穀した種子)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 播種後出芽前：全面処理 + 収穫前：畦間処理 2500 mL/10 a	<u>4</u>	1	圃場A:<0.005 (#)
						圃場B:<0.005 (#)
	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 1500 mL/10 a	1	295	圃場A:<0.003 (#)
					188	圃場B:<0.003 (#)
	1	24%液剤	雑草茎葉散布 300 mL/10 a	1	222	圃場A:<0.03 (#)
大麦 (脱穀した種子)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 播種後出芽前：全面処理 + 収穫前：畦間処理 2000 mL/10 a	<u>1</u> +3	1	圃場A:<0.005 (#)
						圃場B:<0.005 (#)
	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 1500 mL/10 a	2	199	圃場A:<0.003 (#)
					171	圃場B:<0.003 (#)
	1	24%液剤	雑草茎葉散布 300 mL/10 a	1	219	圃場A:<0.03 (#)
未成熟とうもろこし (種子)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 (畦間) 2000 mL/10 a	<u>5</u>	<u>3</u>	圃場A:<0.005 (#)
とうもろこし (乾燥子実)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 (畦間) 2000 mL/10 a	<u>5</u>	14	圃場A:<0.005 (#)
					42	圃場B:<0.005 (#)
はとむぎ (脱穀した種子)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 (畦間) 1000 mL/10 a	<u>2</u>	60, 74, 88	圃場A:0.004
					60, 74, 89	圃場B:<0.003
だいず (乾燥子実)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 播種後出芽前：全面処理 + 収穫前：畦間処理 2000 mL/10 a	<u>4</u>	<u>3</u>	圃場A:<0.005 (#)
						圃場B:<0.005 (#)
いんげんまめ (乾燥子実)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 (畦間) 2500 mL/10 a	3	1	圃場A:<0.003 (#)
						圃場B:<0.003 (#)
ばれいしょ (塊茎)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 (畦間) 2000 mL/10 a	3	1	圃場A:<0.005 (#)
						圃場B:<0.005 (#)
	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 1500 mL/10 a	1	99	圃場A:<0.003 (#)
					113	圃場B:<0.003 (#)
さといも (塊茎)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 300, 200 mL/10 a	1	129	圃場A:<0.028 (#)
					98	圃場B:<0.028 (#)
さといも (塊茎)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 (畦間) 2500 mL/10 a	<u>3</u>	1	圃場A:<0.005 (#)
						圃場B:<0.005 (#)
かんしょ (塊茎)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 植付前・挿苗前 + 畦間処理 1500 mL/10 a	<u>3</u>	27	圃場A:<0.003 (#)
					<u>30</u>	圃場B:0.004 (#)
やまのいも (塊茎)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 植付前・定植前 + 畦間処理 1500 mL/10 a	<u>3</u>	<u>30</u>	圃場A:<0.003 (#)
					31	圃場B:<0.003 (#)
やまのいも (むかご)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 (畦間) 1000 mL/10 a	<u>3</u>	<u>7</u>	圃場A:<0.005
						圃場B:<0.005
こんにゃく (球茎)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 植付前：全面処理 + 萌芽前：全面処理 + 生育期：畦間処理 1000 mL/10 a	<u>1</u> + <u>1</u> +3	4	圃場A:<0.005 (#)
					3	圃場B:<0.005 (#)
さとうきび (茎)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 (畦間) 2000 mL/10 a	<u>3</u>	<u>3</u>	圃場A:<0.005
					4	圃場B:<0.005
だいこん (根)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 播種前：全面処理 + 生育期：畦間処理 2000 mL/10 a	4	3	圃場A:<0.005 (#)
						圃場B:<0.005 (#)
だいこん (葉)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 播種前：全面処理 + 生育期：畦間処理 2000 mL/10 a	4	3	圃場A:0.008 (#)
						圃場B:<0.005 (#)
だいこん (つまみ菜)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 播種前：全面処理 + 生育期：畦間処理 2500 mL/10 a	4	3	圃場A:<0.005 (#)
					1	圃場B:<0.005 (#)

パラコートの作物残留試験一覧表 (国内)

農作物	試験圃場数	試験条件				各化合物の残留濃度 (mg/kg) ^{注1)}
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
だいこん (間引き菜)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 播種前：全面処理 + 生育期：畦間処理 2500 mL/10 a	4	3	圃場A:<0.005 (＃)
					1	圃場B:<0.005 (＃)
はくさい (茎葉)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 定植前：全面処理 + 生育期：畦間処理 2000 mL/10 a	4, 5	3	圃場A:<0.005 (4回, 3日) (＃)
						圃場B:<0.005 (5回, 3日) (＃)
はくさい (可食部)	2	24%液剤	雑草茎葉散布 播種前：全面処理 + 生育期：畦間処理 300 mL/10 a	3	25	圃場A:<0.03 (＃)
					30	圃場B:<0.03 (＃)
キャベツ (葉球)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 定植前 + 生育期 1500 mL/10 a	3	30	圃場A:<0.003 (＃)
					27	圃場B:0.008 (＃)
キャベツ (可食部)	2	24%液剤	雑草茎葉散布 定植前：全面処理 + 収穫前：畦間処理 1200, 400 mL/10 a	3	5	圃場A:<0.03 (＃)
						圃場B:<0.03 (＃)
	2	24%液剤	雑草茎葉散布 8000 mL/10 a	1	52	圃場A:<0.03 (＃)
					79	圃場B:<0.03 (＃)
	2	24%液剤	雑草茎葉散布 (畦間) 300 mL/10 a	1	1, 5	圃場A:<0.05 (1回, 1日) (＃)
						圃場B:<0.05 (1回, 1日) (＃)
カリフラワー (花蕾)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 (畦間) 2500 mL/10 a	3	3	圃場A:<0.005 (＃)
						圃場B:<0.005 (＃)
ブロッコリー (花蕾)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 定植前 + 生育期 1500 mL/10 a	3	24～26	圃場A:0.005 (＃)
					67	圃場B:0.004 (＃)
ブロッコリー (花蕾)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 (畦間) 2000 mL/10 a	4	2	圃場A:<0.005 (＃)
					3	圃場B:<0.005 (＃)
ごぼう (根部)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 播種前 + 生育期 1500 mL/10 a	3	29	圃場A:<0.003 (＃)
					30	圃場B:<0.003 (＃)
レタス (茎葉)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 定植前：全面処理 + 収穫前：畦間処理 2000 mL/10 a	4, 5	2	圃場A:<0.005 (4回, 2日) (＃)
					3	圃場B:<0.005 (5回, 3日) (＃)
	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 定植前 + 生育期 1500 mL/10 a	3	30	圃場A:0.006 (＃)
						圃場B:0.004 (＃)
ふき (葉柄)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 (畦間) 1000 mL/10 a	2	21, 42	圃場A:<0.005
						圃場B:<0.005
たまねぎ (鱗茎)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 畦間処理 2000 mL/10 a	4	2	圃場A:<0.005 (＃)
			雑草茎葉散布 定植前：全面処理 + 収穫前：畦間処理 2000 mL/10 a	4	3	圃場B:<0.005 (＃)
	2	24%液剤	雑草茎葉散布 定植前 + 畦間処理 300 mL/10 a	3	31	圃場A:<0.03 (＃)
					35	圃場B:<0.03 (＃)
ねぎ (茎葉)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 定植前：全面処理 + 収穫前：畦間処理 2000 mL/10 a	4	3	圃場A:<0.005 (＃)
					3	圃場B:<0.005 (＃)
にんにく (鱗茎)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 (畦間) 2500 mL/10 a	3	3	圃場A:<0.005 (＃)
						圃場B:<0.005 (＃)
アスパラガス (若茎)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 (萌芽前、萌芽期) 1000 mL/10 a	3	13, 17, 24	圃場A:<0.005 (3回, 13日)
					6, 10, 17	圃場B:0.006 (3回, 10日)
アスパラガス (茎)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 (畦間) 2500 mL/10 a	4	1	圃場A:<0.005 (＃)
					3	圃場B:0.010 (＃)
	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 (畦間) 2000 mL/10 a	4	3	圃場A:<0.005 (＃)
アスパラガス (可食部)	2	24%液剤	雑草茎葉散布 300 mL/10 a	2, 3	23	圃場A:<0.03 (2回, 23日) (＃)
					5	圃場B:<0.03 (3回, 5日) (＃)

パラコートの作物残留試験一覧表 (国内)

農作物	試験圃場数	試験条件				各化合物の残留濃度 (mg/kg) 注1)
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
にんじん (根)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 播種前：全面処理 + 生育期：畦間処理 2000 mL/10 a	4	2	圃場A:<0.005 (#)
			雑草茎葉散布 生育期：畦間処理 2000 mL/10 a	4	3	圃場B:<0.005 (#)
	2	24%液剤	雑草茎葉散布 播種前 + 生育期 400 mL/10 a	3	5	圃場A:<0.03 (#)
				2, 3	113, 5	圃場B:<0.03 (2回, 113日) (#)
	2	24%液剤	雑草茎葉散布 8000 mL/10 a	1	104	圃場A:<0.03 (#)
					140	圃場B:<0.03 (#)
パセリ (茎葉)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 (畦間) 1000 mL/10 a	3	7	圃場A:<0.005 圃場B:<0.005
セリ (茎葉部)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 (耕起前) 1000 mL/10 a	3	60 51	圃場A:<0.005 圃場B:<0.005
トマト (可食部)	2	24%液剤	雑草茎葉散布 定植前 + 生育期 300 mL/10 a	3	13 14	圃場A:<0.03 (#) 圃場B:<0.03 (#)
ミニトマト (果実)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 (畦間) 2500 mL/10 a	3	1	圃場A:<0.005 (#) 圃場B:<0.005 (#)
ピーマン (果実)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 定植前 + 生育期 1500 mL/10 a	3	15 14	圃場A:<0.003 (#) 圃場B:<0.003 (#)
なす (果実)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 定植前：全面処理 + 収穫前：畦間処理 2000 mL/10 a	4	3	圃場A:<0.005 (#) 圃場B:<0.005 (#)
			雑草茎葉散布 定植前 + 生育期 1500 mL/10 a	3	14	圃場A:<0.003 (#) 圃場B:<0.003 (#)
	2	24%液剤	雑草茎葉散布 300 mL/10 a	1	1, 5 1, 4	圃場A:<0.05 (1回, 1日) (#) 圃場B:<0.05 (1回, 1日) (#)
きゅうり (果実)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 定植前 + 生育期 1500 mL/10 a	3	17 14	圃場A:<0.003 (#) 圃場B:<0.003 (#)
かぼちゃ (果実)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 定植前 + 生育期 1500 mL/10 a	3	14	圃場A:<0.003 (#) 圃場B:<0.003 (#)
すいか (果肉)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 定植前：全面処理 + 収穫前：畦間処理 2500 mL/10 a	4	1	圃場A:<0.005 (#) 圃場B:<0.005 (#)
すいか (可食部)	2	24%液剤	雑草茎葉散布 定植前 + 生育期 300 mL/10 a	3	15 18	圃場A:<0.03 (#) 圃場B:<0.03 (#)
メロン (果実)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 定植前：全面処理 + 収穫前：畦間処理 2500 mL/10 a	4	1	圃場A:<0.005 (#) 圃場B:<0.005 (#)
			雑草茎葉散布 (定植前) 1500 mL/10 a	1	101 97	圃場A:<0.003 (#) 圃場B:<0.003 (#)
	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 播種前 + 生育期 1500 mL/10 a	3	14 15	圃場A:0.004 (#) 圃場B:0.005 (#)
ほうれんそう (可食部)	2	24%液剤	雑草茎葉散布 播種前 + 生育期 (生育期は圃場Aのみ) 300 mL/10 a	3	30	圃場A:<0.03 (#)
				1	70	圃場B:<0.03 (#)
たけのこ (幼茎)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 2000 mL/10 a	3	7	圃場A:<0.005 圃場B:<0.005
しょうが (塊茎)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 (畦間) 2500 mL/10 a	3	3	圃場A:<0.005 (#) 圃場B:<0.005 (#)
えだまめ (さや)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 発芽前：全面処理 + 収穫前：畦間処理 1000 mL/10 a	4	3, 7, 14 3, 7, 13	圃場A:<0.01 圃場B:<0.01 (4回, 13日)
うど (可食部)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 (畦間) 2000 mL/10 a	3	34 71	圃場A:<0.005 (#) 圃場B:<0.005 (#)
温州みかん (果肉)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 2500 mL/10 a	5	1	圃場A:<0.005 圃場B:<0.005
温州みかん (外果皮)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 2500 mL/10 a	5	1	圃場A:<0.005 圃場B:<0.005
温州みかん (果実全体)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 2500 mL/10 a	5	1	圃場A:<0.005 ^{注2)} 圃場B:<0.005 ^{注2)}
温州みかん (果肉)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 2500 mL/10 a	5	27 32	圃場A:<0.003 圃場B:<0.003

パラコートの作物残留試験一覧表 (国内)

農作物	試験圃場数	試験条件				各化合物の残留濃度 (mg/kg) 注1)
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
温州みかん (果皮)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 2500 mL/10 a	5	27	圃場A:<0.006
					32	圃場B:<0.006
温州みかん (果実全体)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 2500 mL/10 a	5	27	圃場A:<0.004 ^{注3)}
					32	圃場A:<0.004 ^{注3)}
温州みかん (果肉)	2	24%液剤	雑草茎葉散布 300 mL/10 a	5	3	圃場A:<0.03 (#)
					6	圃場B:<0.03 (#)
温州みかん (果皮)	2	24%液剤	雑草茎葉散布 300 mL/10 a	5	3	圃場A:<0.03 (#)
					6	圃場B:<0.03 (#)
温州みかん (果実全体)	2	24%液剤	雑草茎葉散布 300 mL/10 a	5	3	圃場A:<0.03 (#) ^{注3)}
					6	圃場B:<0.03 (#) ^{注3)}
温州みかん (果肉)	2	24%液剤	雑草茎葉散布 300 mL/10 a	1	1, 7	圃場A:<0.05 (#)
						圃場B:<0.05 (#)
温州みかん (果皮)	2	24%液剤	雑草茎葉散布 300 mL/10 a	1	1, 7	圃場A:<0.05 (#)
						圃場B:<0.05 (#)
温州みかん (果実全体)	2	24%液剤	雑草茎葉散布 300 mL/10 a	1	1, 7	圃場A:<0.05 (#) ^{注3)}
						圃場B:<0.05 (#) ^{注3)}
大粒かんきつ (果実全体)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 2500 mL/10 a	5	1	圃場A:<0.005
						圃場B:<0.005
小粒かんきつ (果実全体)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 2500 mL/10 a	5	1	圃場A:<0.005
						圃場B:<0.005
りんご (果実)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 2500 mL/10 a	5	31	圃場A:<0.003
						圃場B:<0.003
りんご (果肉、果皮)	2	24%液剤	雑草茎葉散布 300 mL/10 a	5	24	圃場A:<0.02 (#)
					18	圃場B:<0.02 (#)
なし (果実)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 2500 mL/10 a	5	33	圃場A:<0.003
					29	圃場B:<0.003
	2	24%液剤	雑草茎葉散布 300 mL/10 a	1	1, 7	圃場A:<0.05 (#)
						圃場B:<0.05 (#)
びわ (果実)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 2500 mL/10 a	5	31	圃場A:<0.003
					33	圃場B:<0.003
もも (果肉)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 2500 mL/10 a	5	29	圃場A:<0.003
					30	圃場B:<0.003
もも (果皮)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 2500 mL/10 a	5	29	圃場A:<0.003
					30	圃場B:<0.003
もも (果実)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 2500 mL/10 a	5	29	圃場A:<0.003 ^{注4)}
					30	圃場B:<0.003 ^{注4)}
もも (果肉)	2	24%液剤	雑草茎葉散布 300 mL/10 a	5	10	圃場A:<0.03 (#)
					27	圃場B:<0.03 (#)
うめ (果実)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 2500 mL/10 a	5	1	圃場A:<0.005
						圃場B:<0.005
うめ (果実)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 2500 mL/10 a	5	30	圃場A:<0.003
					35	圃場B:<0.003
おうとう (果実)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 1000~2500 mL/10 a	5	33	圃場A:<0.003
					28	圃場B:<0.003
いちご (果実)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 (畦間) 1000 mL/10 a	3	1, 3, 7	圃場A:<0.005
						圃場B:<0.005
いちご (可食部)	2	24%液剤	雑草茎葉散布 300 mL/10 a	1	131	圃場A:<0.05 (#)
					203	圃場B:<0.05 (#)
ぶどう (果実)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 2500 mL/10 a	5	30	圃場A:<0.003
						圃場B:<0.003
ぶどう (可食部)	2	24%液剤	雑草茎葉散布 300 mL/10 a	1	1, 8	圃場A:<0.05 (1回, 1日) (#)
					1, 7	圃場B:<0.05 (1回, 1日) (#)
かき (果実)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 2500 mL/10 a	5	32	圃場A:<0.003
					30	圃場B:<0.003
キウイフルーツ (果肉)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 2500 mL/10 a	5, 6	1	圃場A:<0.005
						圃場B:<0.005
	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 2500 mL/10 a	5	31	圃場A:<0.003
					30	圃場B:<0.003
キウイフルーツ (果皮)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 2500 mL/10 a	5	31	圃場A:<0.006
					30	圃場B:<0.006
キウイフルーツ (果実)	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 2500 mL/10 a	5	31	圃場A:<0.003 ^{注5)}
					30	圃場B:<0.003 ^{注5)}

パラコートの作物残留試験一覧表（国内）

農作物	試験 圃場数	試験条件				各化合物の残留濃度（mg/kg） ^{注1)}
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
くり （果実）	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布 2500 mL/10 a	5	37	圃場A:<0.003（#）
					31	圃場B:<0.003（#）
くり （果肉）	2	24%液剤	雑草茎葉散布 300 mL/10 a	5	8	圃場A:<0.01（#）
					4	圃場B:<0.01（#）
茶 （荒茶）	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布（畦間） 2500 mL/10 a	3	7	圃場A:<0.03（#）
						圃場B:<0.03（#）
	2	10%液剤	雑草茎葉散布（畦間） 500 mL/10 a	1	7	圃場A:0.05（#）
					14	圃場B:<0.03（#）
茶 （浸出液）	2	10%液剤	雑草茎葉散布（畦間） 500 mL/10 a	1	7	圃場A:<0.03（#）
					14	圃場B:<0.03（#）
茶 （製茶）	2	24%液剤	雑草茎葉散布（畦間） 300 mL/10 a	3	7	圃場A:<0.06（#）
						圃場B:<0.06（#）
	2	24%液剤	雑草茎葉散布（畦間） 300 mL/10 a	1	1, 5	圃場A:<0.05（#）
						圃場B:<0.05（#）
みょうが （花穂）	2	5.0%液剤	雑草茎葉散布（畦間） 1000 mL/10 a	2	30, 60	圃場A:<0.005
					31, 61	圃場B:<0.005

（#）印で示した作物残留試験成績は、登録又は申請された適用の範囲内で行われていないことを示す。また、適用範囲内ではない試験条件を斜体で示した。

注1) 当該農薬の登録又は申請された適用の範囲内で最も多量に用い、かつ最終使用から収穫までの期間を最短とした場合の作物残留試験（いわゆる最大使用条件下の作物残留試験）を複数の圃場で実施し、それぞれの試験から得られた残留濃度の最大値を示した。

表中、最大使用条件下の作物残留試験条件に、アンダーラインを付しているが、経時的に測定されたデータがある場合において、収穫までの期間が最短の場合にのみ最大残留濃度が得られるとは限らないため、最大使用条件以外で最大残留濃度が得られた場合は、その使用回数及び経過日数について（ ）内に記載した。

残留濃度は、パラコート（パラコートジクロリド）濃度である。

注2) 果肉と果皮の重量比から果実全体の残留濃度を算出した。

注3) 果肉及び果皮の重量割合が不明のため、過去の作物残留試験等のデータから、それぞれの割合を果肉80%及び果皮20%として果実全体の残留濃度を算出した。

注4) 果肉、果皮及び種子の重量割合が不明のため、過去の作物残留試験等のデータから、それぞれの割合を果肉77%、果皮15%及び種子8%として果実全体の残留濃度を算出した。また、種子の残留濃度は測定していないことから残留していないものとして算出した。

注5) 果肉及び果皮の重量割合が不明のため、過去の作物残留試験等のデータから、それぞれの割合を果肉84%及び果皮16%として果実全体の残留濃度を算出した。

パラコートの作物残留試験一覧表 (米国)

農作物	試験 圃場数	試験条件				残留濃度 (mg/kg) 注1)
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
キャベツ (可食部)	21	2.0 lb ai/gal液剤	0.5 lb ai/acre 全面土壌散布	1	56	圃場A: <0.01
			0.5 lb ai/acre 全面土壌散布	3	41	圃場B: <0.01
			0.5 lb ai/acre 全面土壌散布	3	7, 14	圃場C: <0.02 (3回, 7日)
			1.0 lb ai/acre 全面土壌散布	3	7, 14	圃場D: 0.05 (3回, 14日)
			1.0 lb ai/acre 全面土壌散布	1	79	圃場E: <0.01
			2.0 lbs ai/acre 全面土壌散布	1	79	圃場F: <0.01
			1.0 lb ai/acre 全面土壌散布	2	112	圃場G: <0.01
			2.0 lbs ai/acre 全面土壌散布	2	112	圃場H: <0.01
			2.0 lbs acre 全面土壌散布	1	176	圃場I: <0.01
			4.0 lbs ai/acre 全面土壌散布	1	176	圃場J: <0.01 (#)
			0.5 lb ai/acre 全面土壌散布	2	101	圃場K: <0.01
			1.0 lb ai/acre 全面土壌散布	2	101	圃場L: <0.01
			1.0 lb ai/acre 全面土壌散布	1	104	圃場M: <0.01
			1.0 lb ai/acre 全面土壌散布	1	89	圃場N: <0.01
			1.0 lb ai/acre 全面土壌散布	2	79	圃場O: <0.01
			0.5 lb ai/acre 全面土壌散布	1	114	圃場P: <0.01
			1.0 lb ai/acre 全面土壌散布	1	114	圃場Q: <0.01
			0.5 lb ai/acre 全面土壌散布	1	67	圃場R: <0.01
			1.0 lb ai/acre 全面土壌散布	1	67	圃場S: <0.01
			0.5 lb ai/acre 全面土壌散布	1	93	圃場T: <0.01
			1.0 lb ai/acre 全面土壌散布	1	93	圃場U: <0.01

(#)印で示した作物残留試験成績は、登録又は申請された適用の範囲内で行われていないことを示す。また、適用範囲内ではない試験条件を斜体で示した。

注1) 当該農薬の登録又は申請された適用の範囲内で最も多量に使い、かつ最終使用から収穫までの期間を最短とした場合の作物残留試験（いわゆる最大使用条件下の作物残留試験）を複数の圃場で実施し、それぞれの試験から得られた残留濃度の最大値を示した。

残留濃度は、パラコートイオン濃度である。

表中、最大使用条件下の作物残留試験条件に、アンダーラインを付しているが、経時的に測定されたデータがある場合において、収穫までの期間が最短の場合にのみ最大残留濃度が得られるとは限らないため、最大使用条件以外で最大残留濃度が得られた場合は、その使用回数及び経過日数について（ ）内に記載した。

食品名	基準値 案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績等 ppm
				国際 基準 ppm	国/地域 基準値 ppm	
米(玄米をいう。)	0.03	0.1	○			<0.0072,<0.0072(#)(¥)
小麦	0.02	0.05	○			<0.0036,<0.0036(#)(¥)
大麦	0.02	0.05	○			<0.0036,<0.0036(#)(¥)
ライ麦	0.02	0.05	○			(小麦、大麦参照)
とうもろこし	0.03	0.1	○	0.03		
そば		0.05				
その他の穀類	0.03	0.5	○	0.03		
大豆	0.5	0.1	○	0.5		
小豆類	0.5	0.05	○	0.5		
えんどう	0.5	0.05	○	0.5		
そら豆	0.5	0.05	○	0.5		
らっかせい	0.01	0.04	○			*
その他の豆類	0.5	0.05	○	0.5		
ばれいしょ	0.05	0.2	○	0.05		
さといも類(やつがしらを含む。)	0.05	0.05	○	0.05		
かんしょ	0.05	0.05	○	0.05		
やまいも(長いものをいう。)	0.05	0.05	○	0.05		
こんにゃくいも	0.05	0.05	○	0.05		
その他のいも類	0.05	0.05	○	0.05		
てんさい	0.05	0.05	○	0.05		
さとうきび	0.02	0.3	○			<0.0036,<0.0036(#)(¥)
だいこん類(ラディッシュを含む。)の根	0.05	0.05	○	0.05		
だいこん類(ラディッシュを含む。)の葉	0.07	0.05	○	0.07		
かぶ類の根	0.05	0.05	○	0.05		
かぶ類の葉	0.07	0.05	○	0.07		
西洋わさび	0.05	0.05	○	0.05		
クレソン	0.07	0.05	○	0.07		
はくさい	0.07	0.05	○	0.07		
キャベツ	0.05	0.05	○		0.05 米国	【<0.01~0.05(#)(n=21)(米国)】
芽キャベツ	0.05	0.05	○		0.05 米国	【米国キャベツ参照】
ケール	0.07	0.05	○	0.07		
こまつな	0.07	0.05	○	0.07		
きょうな	0.07	0.05	○	0.07		
チンゲンサイ	0.07	0.05	○	0.07		
カリフラワー	0.02	0.05	○			<0.0036,<0.0036 (#)(¥)
ブロッコリー	0.02	0.05	○			<0.0036,<0.0036 (#)(¥)
その他のあぶらな科野菜	0.07	0.05	○	0.07		
ごぼう	0.05	0.05	○	0.05		
サルシフィー	0.05	0.05	○	0.05		
アーティチョーク	0.01	0.05	○			*
チコリ	0.07	0.05	○	0.07		
エンダイブ	0.07	0.05	○	0.07		
しゅんぎく	0.07	0.05	○	0.07		
レタス(サラダ菜及びちしやを含む。)	0.07	0.05	○	0.07		
その他のさく科野菜	0.07	0.05	○	0.07		
たまねぎ	0.02	0.05	○			<0.0036,<0.0036(#)(¥)
ねぎ(リーキを含む。)	0.02	0.05	○			<0.0036,<0.0036(#)(¥)
にんにく	0.02	0.05	○			<0.0036,<0.0036(#)(¥)
にら	0.01	0.05	○			*
アスパラガス	0.03	0.05	○			<0.0036,0.0072(#)(¥)
わけぎ	0.01	0.05	○			*
その他のゆり科野菜	0.01	0.05	○			*
にんじん	0.05	0.05	○	0.05		
パースニップ	0.05	0.05	○	0.05		
パセリ	0.02	0.05	○			<0.0036,<0.0036(¥)
セロリ	0.01	0.05	○			*

食品名	基準値 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績等 ppm
				国際 基準 ppm	国/地域 基準値 ppm	
みつば	0.07	0.05	○	0.07		
その他のせり科野菜	0.05	0.05	○	0.05		
トマト	0.05	0.05	○	0.05		
ピーマン	0.05	0.05	○	0.05		
なす	0.05	0.05	○	0.05		
その他のなす科野菜	0.05	0.05	○	0.05		
きゅうり(ガーキンを含む。)	0.02	0.05	○	0.02		
かぼちゃ(スカッシュを含む。)	0.02	0.05	○	0.02		
しろうり	0.02	0.05	○	0.02		
すいか		0.05	○			
すいか(果皮を含む。)	0.02		○	0.02		
メロン類果実		0.05	○			
メロン類果実(果皮を含む。)	0.02		○	0.02		
まくわうり		0.05	○			
まくわうり(果皮を含む。)	0.02		○	0.02		
その他のうり科野菜	0.02	0.05	○	0.02		
ほうれんそう	0.07	0.05	○	0.07		
たけのこ	0.02	0.05	○			<0.0036,<0.0036(¥)
オクラ	0.05	0.05	○	0.05		
しょうが	0.02	0.05	○			<0.0036,<0.0036(¥)
未成熟えんどう	0.01	0.05	○			*
未成熟いんげん	0.01	0.05	○			*
えだまめ	0.03	0.05	○			<0.0072,<0.0072(¥)
マッシュルーム		0.05				
しいたけ		0.05				
その他のきのこ類		0.05				
その他の野菜	0.07	0.05	○	0.07		
みかん		0.05	○			
みかん(外果皮を含む。)	0.02		○	0.02		
なつみかんの果実全体	0.02	0.05	○	0.02		
レモン	0.02	0.05	○	0.02		
オレンジ(ネーブルオレンジを含む。)	0.02	0.05	○	0.02		
グレープフルーツ	0.02	0.05	○	0.02		
ライム	0.02	0.05	○	0.02		
その他のかんきつ類果実	0.02	0.05	○	0.02		
りんご	0.01	0.05	○	0.01		
日本なし	0.01	0.05	○	0.01		
西洋なし	0.01	0.05	○	0.01		
マルメロ	0.01	0.05	○	0.01		
びわ		0.05	○			
びわ(果梗を除き、果皮及び種子を含む。)	0.01		○	0.01		
もも		0.05	○			
もも(果皮及び種子を含む。)	0.01		○	0.01		
ネクタリン	0.01	0.05	○	0.01		
あんず(アブリコットを含む。)	0.01	0.05	○	0.01		
すもも(ブルーンを含む。)	0.01	0.05	○	0.01		
うめ	0.01	0.05	○	0.01		
おうとう(チェリーを含む。)	0.01	0.05	○	0.01		
いちご	0.02	0.05	○	0.01		<0.0036,<0.0036(¥)
ラズベリー	0.01	0.05	○	0.01		
ブラックベリー	0.01	0.05	○	0.01		
ブルーベリー	0.01	0.05	○	0.01		
クランベリー	0.01	0.05	○	0.01		
ハuckleベリー	0.01	0.05	○	0.01		
その他のベリー類果実	0.01	0.05	○	0.01		

食品名	基準値 案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績等 ppm
				国際 基準 ppm	国/地域 基準値 ppm	
ぶどう	0.01	0.05	○	0.01		
かき	0.01	0.05	○	0.01		
バナナ	0.01	0.05	○	0.01		
キウイ		0.05	○			
キウイ（果皮を含む。）	0.01		○	0.01		
パパイヤ	0.01	0.05	○	0.01		
アボカド	0.01	0.05	○	0.01		
パイナップル	0.01	0.05	○	0.01		
グアバ	0.01	0.05	○	0.01		
マンゴー	0.01	0.05	○	0.01		
パッションフルーツ	0.01	0.2	○	0.01		
なつめやし	0.01	0.05	○			*
その他の果実	0.1	1	○	0.1		
ひまわりの種子	2	2		2		
ごまの種子		0.05				
べにばなの種子		0.05				
綿実	2	0.2		2		
なたね		0.05				
その他のオイルシード		0.05				
ぎんなん	0.05	0.05	○	0.05		
くり	0.05	0.05	○	0.05		
ペカン	0.05	0.05	○	0.05		
アーモンド	0.05	0.05	○	0.05		
くるみ	0.05	0.05	○	0.05		
その他のナッツ類	0.05	0.05	○	0.05		
茶	0.2	0.3	○	0.2		
コーヒー豆	0.01	0.05	○			*
カカオ豆	0.01	0.05	○			*
ホップ	0.1	0.2		0.1		
その他のスパイス	0.05	1	○	0.05		
その他のハーブ	0.07	0.05	○	0.07		
牛の筋肉	0.2	0.05		0.005		推:0.114
豚の筋肉	0.01	0.05		0.005		推:0.008
その他の陸棲哺乳類に属する動物の筋肉	0.2	0.05		0.005		(牛の筋肉参照)
牛の脂肪	0.03	0.05				推:0.028
豚の脂肪	0.01	0.05				推:0.002
その他の陸棲哺乳類に属する動物の脂肪	0.03	0.05				(牛の脂肪参照)
牛の肝臓	0.6	0.3		0.05		推:0.531
豚の肝臓	0.05	0.3		0.05		
その他の陸棲哺乳類に属する動物の肝臓	0.6	0.3		0.05		(牛の肝臓参照)
牛の腎臓	0.8	0.5		0.05		推:0.702
豚の腎臓	0.05	0.5		0.05		推:0.049
その他の陸棲哺乳類に属する動物の腎臓	0.8	0.5		0.05		(牛の腎臓参照)
牛の食用部分	0.8	0.3		0.05		(牛の腎臓参照)
豚の食用部分	0.05	0.3		0.05		(豚の腎臓参照)
その他の陸棲哺乳類に属する動物の食用部分	0.8	0.3		0.05		(牛の腎臓参照)
乳	0.01	0.01		0.005		推:0.0087
鶏の筋肉	0.01	0.05		0.005		推:0.0096
その他の家きんの筋肉	0.01	0.05		0.005		(鶏の筋肉参照)

食品名	基準値 案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績等 ppm
				国際 基準 ppm	国/地域 基準値 ppm	
鶏の脂肪	0.01	0.05				推:0.0094
その他の家さんの脂肪	0.01	0.05				(鶏の脂肪参照)
鶏の肝臓	0.02	0.05		0.005		推:0.0174
その他の家さんの肝臓	0.02	0.05		0.005		(鶏の肝臓参照)
鶏の腎臓	0.03	0.05		0.005		推:0.0262
その他の家さんの腎臓	0.03	0.05		0.005		(鶏の腎臓参照)
鶏の食用部分	0.03	0.05		0.005		(鶏の腎臓参照)
その他の家さんの食用部分	0.03	0.05		0.005		(鶏の腎臓参照)
鶏の卵	0.01	0.01		0.005		推:0.0020
その他の家さんの卵	0.01	0.01		0.005		(鶏の卵参照)
とうもろこし粉				0.05		※
ひまわり油(注1に限る。)						
ひまわり油(注1を除く。)		0.05				
綿実油(注2に限る。)		0.05				

平成17年11月29日厚生労働省告示第499号において新しく設定した基準値(暫定基準)については、網をつけて示した。
食品区分を別途新設すること等に伴い、食品区分を削除したものについては、斜線で示した。
「登録有無」の欄に「○」の記載があるものは、国内で農薬等としての使用が認められていることを示している。
(#)これらの作物残留試験は、登録又は申請の適用の範囲内で試験が行われていない。
(¥)作物残留試験結果の最大値を基準値設定の根拠とした。
国内作残試験結果は、パラコートの残留濃度であるため、パラコートイオンに換算した(換算係数0.7243)
* 残留しないことが合理的に明らかで国内で農薬登録されている場合については、残留基準として一律基準と同じ規制値0.01ppmを設定することとする。
基準値案、参考基準値及び作物残留試験成績はパラコートイオンとしての濃度で、基準値現行はパラコート(パラコートジクロリド)としての濃度でそれぞれ示している。
注1) 食用植物油脂の日本農林規格に規定する食用ひまわり油及びこれと同等以上の規格を有すると認められる食用油
注2) 食用植物油脂の日本農林規格に規定する精製綿実油、綿実サラダ油及びこれらと同等以上の規格を有すると認められる食用油
※) 加工食品である「とうもろこし粉」について、国際基準が設定されているが、加工係数を用いて原材料中の濃度に換算した値が当該原材料の基準値案を超えないことから、基準値を設定しないこととする。基準値が設定されていない加工食品については、原材料の基準値に基づき加工係数を考慮して適否を判断することとしている。なお、本物質について、JMPRはとうもろこし粉の加工係数を1.5と算出している。

パラコート^①の推定摂取量 (単位: $\mu\text{g}/\text{人}/\text{day}$)

食品名	基準値案 (ppm)	暴露評価に 用いた数値 (ppm)	国民全体 (1歳以上) TMDI	国民全体 (1歳以上) EDI	幼児 (1～6歳) TMDI	幼児 (1～6歳) EDI	妊婦 TMDI	妊婦 EDI	高齢者 (65歳以上) TMDI	高齢者 (65歳以上) EDI
米（玄米をいう。）	0.03	0.0072	4.9	1.2	2.6	0.6	3.2	0.8	5.4	1.3
小麦	0.02	0.0036	1.2	0.2	0.9	0.2	1.4	0.2	1.0	0.2
大麦	0.02	0.0036	0.1	0.0	0.1	0.0	0.2	0.0	0.1	0.0
ライ麦	0.02	0.0036	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
とうもろこし	0.03	0.025	0.1	0.1	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1	0.1
その他の穀類	0.03	0.025	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
大豆	0.5	0.08	19.5	3.1	10.2	1.6	15.7	2.5	23.1	3.7
小豆類	0.5	0.08	1.2	0.2	0.4	0.1	0.4	0.1	2.0	0.3
えんどう	0.5	0.08	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
そら豆	0.5	0.08	0.4	0.1	0.1	0.0	0.4	0.1	0.4	0.1
らっかせい	0.01	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他の豆類	0.5	0.08	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
ばれいしょ	0.05	0.02	1.9	0.8	1.7	0.7	2.1	0.8	1.8	0.7
さといも類（やつがしらを含む。）	0.05	0.02	0.3	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0	0.4	0.2
かんしょ	0.05	0.02	0.3	0.1	0.3	0.1	0.6	0.2	0.5	0.2
やまいも（長いものをいう。）	0.05	0.02	0.2	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.2	0.1
こんにゃくいも	0.05	0.02	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
その他のいも類	0.05	0.02	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
てんさい	0.05	0.02	1.6	0.7	1.4	0.6	2.1	0.8	1.7	0.7
さとうきび	0.02	0.0036	2.0	0.4	1.7	0.3	2.5	0.4	2.0	0.4
だいこん類（ラディッシュを含む。）の根	0.05	0.02	1.7	0.7	0.6	0.2	1.0	0.4	2.3	0.9
だいこん類（ラディッシュを含む。）の葉	0.07	0.025	0.1	0.0	0.0	0.0	0.2	0.1	0.2	0.1
かぶ類の根	0.05	0.02	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.1
かぶ類の葉	0.07	0.025	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
西洋わさび	0.05	0.02	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
クレソン	0.07	0.025	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
はくさい	0.07	0.025	1.2	0.4	0.4	0.1	1.2	0.4	1.5	0.5
キャベツ	0.05	0.01	1.2	0.2	0.6	0.1	1.0	0.2	1.2	0.2
芽キャベツ	0.05	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ケール	0.07	0.025	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
こまつな	0.07	0.025	0.4	0.1	0.1	0.0	0.4	0.2	0.4	0.2
きょうな	0.07	0.025	0.2	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.2	0.1
チンゲンサイ	0.07	0.025	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
カリフラワー	0.02	0.0036	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ブロッコリー	0.02	0.0036	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
その他のあぶらな科野菜	0.07	0.025	0.2	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.3	0.1
ごぼう	0.05	0.02	0.2	0.1	0.1	0.0	0.2	0.1	0.2	0.1
サルシフィー	0.05	0.02	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
アーティチョーク	0.01	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
チョコリ	0.07	0.025	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
エンダイブ	0.07	0.025	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
しゅんぎく	0.07	0.025	0.1	0.0	0.0	0.0	0.2	0.1	0.2	0.1
レタス（サラダ菜及びちしやを含む。）	0.07	0.025	0.7	0.2	0.3	0.1	0.8	0.3	0.6	0.2
その他のさく科野菜	0.07	0.025	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.1
たまねぎ	0.02	0.0036	0.6	0.1	0.5	0.1	0.7	0.1	0.6	0.1
ねぎ（リーギを含む。）	0.02	0.0036	0.2	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.2	0.0
だんにく	0.02	0.0036	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
にら	0.01	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
アスパラガス	0.03	0.0054	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
わけぎ	0.01	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他のゆり科野菜	0.01	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
にんじん	0.05	0.02	0.9	0.4	0.7	0.3	1.1	0.5	0.9	0.4
パースニップ	0.05	0.02	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
パセリ	0.02	0.0036	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
セロリ	0.01	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
みつば	0.07	0.025	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他のせり科野菜	0.05	0.02	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
トマト	0.05	0.01	1.6	0.3	1.0	0.2	1.6	0.3	1.8	0.4
ピーマン	0.05	0.01	0.2	0.0	0.1	0.0	0.4	0.1	0.2	0.0
なす	0.05	0.01	0.6	0.1	0.1	0.0	0.5	0.1	0.9	0.2
その他のなす科野菜	0.05	0.01	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
きゅうり（ガーキンを含む。）	0.02	0	0.4	0.0	0.2	0.0	0.3	0.0	0.5	0.0
かぼちゃ（スカッシュを含む。）	0.02	0	0.2	0.0	0.1	0.0	0.2	0.0	0.3	0.0
しろり	0.02	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ずいか（果皮を含む。）	0.02	0	0.2	0.0	0.1	0.0	0.3	0.0	0.2	0.0
メロン類果実（果皮を含む。）	0.02	0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
まくわうり（果皮を含む。）	0.02	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他のうり科野菜	0.02	0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
ほうれんそう	0.07	0.025	0.9	0.3	0.4	0.1	1.0	0.4	1.2	0.4
たけのこ	0.02	0.0036	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
オクラ	0.05	0.01	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
しょうが	0.02	0.0036	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
未成熟えんどう	0.01	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
未成熟いんげん	0.01	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
えだまめ	0.03	0.0072	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
その他の野菜	0.07	0.025	0.9	0.3	0.4	0.2	0.7	0.3	1.0	0.4
みかん（外果皮を含む。）	0.02	0.01	0.4	0.2	0.3	0.2	0.0	0.0	0.5	0.3
なつみかんの果実全体	0.02	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0
レモン	0.02	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

パラコートの推定摂取量 (単位: $\mu\text{g}/\text{人}/\text{day}$)

食品名	基準値案 (ppm)	暴露評価に 用いた数値 (ppm)	国民全体 (1歳以上) TMDI	国民全体 (1歳以上) EDI	幼小児 (1～6歳) TMDI	幼小児 (1～6歳) EDI	妊婦 TMDI	妊婦 EDI	高齢者 (65歳以上) TMDI	高齢者 (65歳以上) EDI
オレンジ (ネーブルオレンジを含む。)	0.02	0.01	0.1	0.1	0.3	0.1	0.3	0.1	0.1	0.0
グレープフルーツ	0.02	0.01	0.1	0.0	0.0	0.0	0.2	0.1	0.1	0.0
ライム	0.02	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他のかんきつ類果実	0.02	0.01	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0	0.2	0.1
りんご	0.01	0	0.2	0.0	0.3	0.0	0.2	0.0	0.3	0.0
日本なし	0.01	0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
西洋なし	0.01	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
マルメロ	0.01	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
びわ (果梗を除き、果皮及び種子を含む。)	0.01	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
もも (果皮及び種子を含む。)	0.01	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0
ネクタリン	0.01	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
あんず (アブリコットを含む。)	0.01	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
すもも (プルーンを含む。)	0.01	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
うめ	0.01	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
おうとう (チェリーを含む。)	0.01	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
いちご	0.02	0.0036	0.1	0.0	0.2	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
ラズベリー	0.01	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ブラックベリー	0.01	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ブルーベリー	0.01	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
クランベリー	0.01	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ハuckleベリー	0.01	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他のベリー類果実	0.01	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ぶどう	0.01	0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.2	0.0	0.1	0.0
かき	0.01	0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0
バナナ	0.01	0.01	0.1	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
キウイ (果皮を含む。)	0.01	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
パパイヤ	0.01	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
アボカド	0.01	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
パイナップル	0.01	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
グアバ	0.01	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
マンゴー	0.01	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
パッションフルーツ	0.01	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
なつめやし	0.01	●	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他の果実	0.1	0.05	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.2	0.1
ひまわりの種子	2	0.23	0.2	0.0	0.2	0.0	0.2	0.0	0.2	0.0
綿実	2	0.34	0.2	0.0	0.2	0.0	0.2	0.0	0.2	0.0
ぎんなん	0.05	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
くり	0.05	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ペカン	0.05	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
アーモンド	0.05	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
くるみ	0.05	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他のナッツ類	0.05	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
茶	0.2	0.06	1.3	0.4	0.2	0.1	0.7	0.2	1.9	0.6
コーヒー豆	0.01	●	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
カカオ豆	0.01	●	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ホップ	0.1	0.05	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他のスパイス	0.05	0.02	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他のハーブ	0.07	0.025	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
陸棲哺乳類の肉類	0.2	筋肉 0.057 脂肪 0.0143	11.5	2.8	8.6	2.1	12.9	3.1	8.2	2.0
陸棲哺乳類の食用部分 (肉類除く)	0.8	0.3517	1.1	0.5	0.6	0.3	3.8	1.7	0.7	0.3
陸棲哺乳類の乳類	0.01	0.0044	2.6	1.2	3.3	1.5	3.6	1.6	2.2	1.0
家さんの肉類	0.01	0.0082	0.6	0.5	0.5	0.4	0.7	0.5	0.5	0.4
家さんの卵類	0.01	0.0006	0.4	0.0	0.3	0.0	0.5	0.0	0.4	0.0
計			67.7	17.2	41.7	11.1	66.0	17.7	72.0	17.9
ADI比 (%)			27.3	6.9	56.2	15.0	25.1	6.7	28.5	7.1

TMDI：理論最大1日摂取量 (Theoretical Maximum Daily Intake)

TMDI試算法：基準値案×各食品の平均摂取量

EDI：推定1日摂取量 (Estimated Daily Intake)

EDI試算法：作物残留試験成績の平均値×各食品の平均摂取量

●：個別の作物残留試験がないことから、暴露評価を行うにあたり基準値 (案) の数値を用いた。

国際基準を参照したものについては、JMPRの評価に用いられた残留試験データを用いてEDI試算をした。

「陸棲哺乳類の肉類」については、TMDI試算では、牛・豚・その他の陸棲哺乳類に属する動物の筋肉、脂肪の摂取量にその範囲の基準値案で最も高い値を乗じた。また、EDI試算では、畜産物中の平均的な残留農薬濃度を用い、摂取量の筋肉及び脂肪の比率をそれぞれ80%及び20%として試算した。

パラコートの推定摂取量（短期）：国民全体(1歳以上)

食品名 (基準値設定対象)	食品名 (ESTI推定対象)	基準値案 (ppm)	評価に用いた 数値 (ppm)	ESTI (μ g/kg 体重/day)	ESTI/ARfD (%)
米（玄米）	米	0.03	○ 0.0072	0.0	0
小麦	小麦	0.02	○ 0.0036	0.0	0
大麦	大麦	0.02	○ 0.0036	0.0	0
	麦茶	0.02	○ 0.0036	0.0	0
とうもろこし	スイートコーン	0.03	○ 0.025	0.3	7
大豆	大豆	0.5	○ 0.08	0.1	2
小豆類	いんげん	0.5	○ 0.08	0.1	2
らっかせい	らっかせい	0.01	0.01	0.0	0
ばれいしょ	ばれいしょ	0.05	○ 0.05	0.5	10
さといも類（やつがしらを含む。）	さといも	0.05	○ 0.05	0.3	7
かんしょ	かんしょ	0.05	○ 0.05	0.6	10
やまいも（長いものをいう。）	やまいも	0.05	○ 0.05	0.4	9
だいこん類（ラディッシュを含む。）の根	だいこんの根	0.05	○ 0.05	0.6	10
だいこん類（ラディッシュを含む。）の葉	だいこんの葉	0.07	○ 0.05	0.4	9
かぶ類の根	かぶの根	0.05	○ 0.05	0.4	9
かぶ類の葉	かぶの葉	0.07	○ 0.05	0.1	2
はくさい	はくさい	0.07	○ 0.05	0.6	10
キャベツ	キャベツ	0.05	○ 0.05	0.5	10
ケール	ケール	0.07	○ 0.05	0.4	9
こまつな	こまつな	0.07	○ 0.05	0.2	4
きょうな	きょうな	0.07	○ 0.05	0.2	4
チンゲンサイ	チンゲンサイ	0.07	○ 0.05	0.4	9
カリフラワー	カリフラワー	0.02	0.02	0.1	2
ブロッコリー	ブロッコリー	0.02	0.02	0.1	2
その他のあぶらな科野菜	たかな	0.07	○ 0.05	0.4	9
	菜花	0.07	○ 0.05	0.1	2
ごぼう	ごぼう	0.05	○ 0.05	0.2	4
しゅんぎく	しゅんぎく	0.07	○ 0.05	0.2	4
レタス（サラダ菜及びちしゃを含む。）	レタス類	0.07	○ 0.05	0.3	7
たまねぎ	たまねぎ	0.02	0.02	0.2	4
ねぎ（リーキを含む。）	ねぎ	0.02	0.02	0.1	2
にんにく	にんにく	0.02	0.02	0.0	0
にら	にら	0.01	0.01	0.0	0
アスパラガス	アスパラガス	0.03	0.03	0.1	2
わけぎ	わけぎ	0.01	0.01	0.0	0
その他のゆり科野菜	にんにくの芽	0.01	0.01	0.0	0
	らっきょう	0.01	0.01	0.0	0
にんじん	にんじん	0.05	○ 0.05	0.2	4
	にんじんジュース	0.05	○ 0.02	0.1	2
パセリ	パセリ（生）	0.02	0.02	0.0	0
	パセリ（乾燥）	0.02	○ 0.0036	0.0	0
セロリ	セロリ	0.01	0.01	0.1	2
みつば	みつば	0.07	○ 0.05	0.0	0
その他のせり科野菜	せり	0.05	○ 0.05	0.1	2
トマト	トマト	0.05	○ 0.04	0.4	9
ピーマン	ピーマン	0.05	○ 0.04	0.1	2
なす	なす	0.05	○ 0.04	0.3	7
その他のなす科野菜	とうがらし（生）	0.05	○ 0.04	0.1	2
	ししとう	0.05	○ 0.04	0.0	0
きゅうり（ガーキンを含む。）	きゅうり	0.02	○ 0	0.0	0
かぼちゃ（スカッシュを含む。）	かぼちゃ	0.02	○ 0	0.0	0
	ズッキーニ	0.02	○ 0	0.0	0
しろうり	しろうり	0.02	○ 0	0.0	0
すいか（果皮を含む。）	すいか	0.02	○ 0	0.0	0
メロン類果実（果皮を含む。）	メロン	0.02	○ 0	0.0	0
その他のうり科野菜	とうがん	0.02	○ 0	0.0	0
	にがうり	0.02	○ 0	0.0	0
ほうれんそう	ほうれんそう	0.07	○ 0.05	0.2	4
たけのこ	たけのこ	0.02	0.02	0.2	4
オクラ	オクラ	0.05	○ 0.04	0.1	2
しょうが	しょうが	0.02	0.02	0.0	0

パラコートの推定摂取量（短期）：国民全体(1歳以上)

食品名 (基準値設定対象)	食品名 (ESTI推定対象)	基準値案 (ppm)	評価に用いた 数値 (ppm)	ESTI ($\mu\text{g}/\text{kg}$ 体重/day)	ESTI/ARfD (%)
未成熟えんどう	未成熟えんどう（さや）	0.01	0.01	0.0	0
	未成熟えんどう（豆）	0.01	0.01	0.0	0
未成熟いんげん	未成熟いんげん	0.01	0.01	0.0	0
えだまめ	えだまめ	0.03	0.03	0.1	2
その他の野菜	ずいき	0.07	○ 0.05	0.5	10
	もやし	0.07	○ 0.05	0.1	2
	れんこん	0.07	○ 0.05	0.3	7
	そら豆（生）	0.07	○ 0.05	0.1	2
みかん（外果皮を含む。）	みかん	0.02	○ 0.02	0.2	4
なつみかんの果実全体	なつみかん	0.02	○ 0.02	0.2	4
レモン	レモン	0.02	○ 0.02	0.0	0
オレンジ（ネーブルオレンジを含む。）	オレンジ	0.02	○ 0.02	0.2	4
	オレンジ果汁	0.02	○ 0	0.0	0
グレープフルーツ	グレープフルーツ	0.02	○ 0.02	0.3	7
その他のかんきつ類果実	きんかん	0.02	○ 0.02	0.0	0
	ぼんかん	0.02	○ 0.02	0.2	4
	ゆず	0.02	○ 0.02	0.0	0
	すだち	0.02	○ 0.02	0.0	0
りんご	りんご	0.01	○ 0	0.0	0
	りんご果汁	0.01	○ 0	0.0	0
日本なし	日本なし	0.01	○ 0	0.0	0
西洋なし	西洋なし	0.01	○ 0	0.0	0
びわ（果梗を除き、果皮及び種子を含む。）	びわ	0.01	○ 0	0.0	0
もも（果皮及び種子を含む。）	もも	0.01	○ 0	0.0	0
すもも（ブルーンを含む。）	ブルーン	0.01	○ 0	0.0	0
うめ	うめ	0.01	○ 0	0.0	0
おうとう（チェリーを含む。）	おうとう	0.01	○ 0	0.0	0
いちご	いちご	0.02	0.02	0.1	2
ブルーベリー	ブルーベリー	0.01	○ 0	0.0	0
ぶどう	ぶどう	0.01	○ 0	0.0	0
かき	かき	0.01	○ 0	0.0	0
バナナ	バナナ	0.01	○ 0.01	0.1	2
キウイー（果皮を含む。）	キウイー	0.01	○ 0.01	0.1	2
アボカド	アボカド	0.01	○ 0.01	0.1	2
パイナップル	パイナップル	0.01	○ 0.01	0.1	2
マンゴー	マンゴー	0.01	○ 0.01	0.1	2
その他の果実	いちじく	0.1	○ 0.1	0.8	20
ぎんなん	ぎんなん	0.05	○ 0.05	0.0	0
くり	くり	0.05	○ 0.05	0.1	2
アーモンド	アーモンド	0.05	○ 0.05	0.0	0
くるみ	くるみ	0.05	○ 0.05	0.0	0
茶	緑茶類	0.2	○ 0.06	0.0	0
カカオ豆	カカオ豆	0.01	0.01	0.0	0
ホップ	ホップ	0.1	○ 0.05	0.0	0

ESTI：短期推定摂取量（Estimated Short-Term Intake）

ESTI/ARfD(%)の値は、有効数字1桁（値が100を超える場合は有効数字2桁）とし四捨五入して算出した。

○：作物残留試験における最高残留濃度（HR）又は中央値（STMR）を用いて短期摂取量を推計した。

○を付していない食品については、基準値案の値又は暴露評価対象物質の残留濃度から推定される基準値に相当する値を使用した。

国際基準を参照したものについては、JMPRの評価に用いられた残留試験データを用いてESTI試算をした。

パラコートの推定摂取量（短期）：幼小児（1～6歳）

食品名 (基準値設定対象)	食品名 (ESTI推定対象)	基準値案 (ppm)	評価に用いた 数値 (ppm)	ESTI ($\mu\text{g/kg}$ 体重 /day)	ESTI/ARfD (%)
米（玄米）	米	0.03	○ 0.0072	0.1	2
小麦	小麦	0.02	○ 0.0036	0.0	0
大麦	大麦	0.02	○ 0.0036	0.0	0
	麦茶	0.02	○ 0.0036	0.0	0
とうもろこし	スイートコーン	0.03	○ 0.025	0.6	10
大豆	大豆	0.5	○ 0.08	0.1	2
らっかせい	らっかせい	0.01	0.01	0.0	0
ばれいしょ	ばれいしょ	0.05	○ 0.05	1.1	20
さといも類（やつがしらを含む。）	さといも	0.05	○ 0.05	0.6	10
かんしょ	かんしょ	0.05	○ 0.05	1.3	30
やまいも（長いもをいう。）	やまいも	0.05	○ 0.05	0.7	20
だいこん類（ラディッシュを含む。）の根	だいこんの根	0.05	○ 0.05	1.1	20
はくさい	はくさい	0.07	○ 0.05	0.8	20
キャベツ	キャベツ	0.05	○ 0.05	0.8	20
こまつな	こまつな	0.07	○ 0.05	0.4	9
ブロッコリー	ブロッコリー	0.02	0.02	0.3	7
ごぼう	ごぼう	0.05	○ 0.05	0.3	7
レタス（サラダ菜及びちしゃを含む。）	レタス類	0.07	○ 0.05	0.5	10
たまねぎ	たまねぎ	0.02	0.02	0.4	9
ねぎ（リーキを含む。）	ねぎ	0.02	0.02	0.1	2
にんにく	にんにく	0.02	0.02	0.0	0
にら	にら	0.01	0.01	0.0	0
にんじん	にんじん	0.05	○ 0.05	0.5	10
パセリ	パセリ（生）	0.02	0.02	0.0	0
トマト	トマト	0.05	○ 0.04	1.1	20
ピーマン	ピーマン	0.05	○ 0.04	0.3	7
なす	なす	0.05	○ 0.04	0.6	10
きゅうり（ガーキンを含む。）	きゅうり	0.02	○ 0	0.0	0
かぼちゃ（スカッシュを含む。）	かぼちゃ	0.02	○ 0	0.0	0
すいか（果皮を含む。）	すいか	0.02	○ 0	0.0	0
メロン類果実（果皮を含む。）	メロン	0.02	○ 0	0.0	0
ほうれんそう	ほうれんそう	0.07	○ 0.05	0.6	10
たけのこ	たけのこ	0.02	0.02	0.2	4
オクラ	オクラ	0.05	○ 0.04	0.2	4
しょうが	しょうが	0.02	0.02	0.0	0
未成熟えんどう	未成熟えんどう（さや）	0.01	0.01	0.0	0
	未成熟えんどう（豆）	0.01	0.01	0.0	0
未成熟いんげん	未成熟いんげん	0.01	0.01	0.0	0
えだまめ	えだまめ	0.03	0.03	0.1	2
その他の野菜	もやし	0.07	○ 0.05	0.2	4
	れんこん	0.07	○ 0.05	0.5	10
みかん（外果皮を含む。）	みかん	0.02	○ 0.02	0.5	10
オレンジ（ネーブルオレンジを含む。）	オレンジ	0.02	○ 0.02	0.5	10
	オレンジ果汁	0.02	○ 0	0.0	0
りんご	りんご	0.01	○ 0	0.0	0
	りんご果汁	0.01	○ 0	0.0	0
日本なし	日本なし	0.01	○ 0	0.0	0
もも（果皮及び種子を含む。）	もも	0.01	○ 0	0.0	0
うめ	うめ	0.01	○ 0	0.0	0
いちご	いちご	0.02	0.02	0.2	4
ぶどう	ぶどう	0.01	○ 0	0.0	0
かき	かき	0.01	○ 0	0.0	0
バナナ	バナナ	0.01	○ 0.01	0.4	9
パイナップル	パイナップル	0.01	○ 0.01	0.3	7
茶	緑茶類	0.2	○ 0.06	0.1	2
カカオ豆	カカオ豆	0.01	0.01	0.0	0

ESTI：短期推定摂取量（Estimated Short-Term Intake）

ESTI/ARfD(%)の値は、有効数字1桁（値が100を超える場合は有効数字2桁）とし四捨五入して算出した。

○：作物残留試験における最高残留濃度（HR）又は中央値（STMR）を用いて短期摂取量を推計した。

○を付していない食品については、基準値案の値又は暴露評価対象物質の残留濃度から推定される基準値に相当する値を使用した。

国際基準を参照したものについては、JMPRの評価に用いられた残留試験データを用いてESTI試算をした。

(参考)

これまでの経緯

昭和40年 3月16日 初回農薬登録
平成17年11月29日 残留農薬基準告示
平成25年 6月11日 厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
令和 4年 6月28日 食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知
令和 4年10月 4日 薬事・食品衛生審議会へ諮問
令和 4年12月16日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

● 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

[委員]

○ 亀山 浩 学校法人星薬科大学薬学部薬品分析化学研究室教授
石井 里枝 埼玉県衛生研究所化学検査室長
井之上 浩一 学校法人立命館立命館大学薬学部薬学科臨床分析化学研究室教授
大山 和俊 一般財団法人残留農薬研究所業務執行理事・化学部長
折戸 謙介 学校法人麻布獣医学園理事（兼）麻布大学獣医学部生理学教授
加藤 くみ子 学校法人北里研究所北里大学薬学部分析化学教室教授
魏 民 公立大学法人大阪大阪公立大学大学院医学研究科
環境リスク評価学准教授
佐藤 洋 国立大学法人岩手大学農学部共同獣医学科比較薬理毒性学研究室教授
佐野 元彦 国立大学法人東京海洋大学学術研究院海洋生物資源学部門教授
須恵 雅之 学校法人東京農業大学応用生物科学部農芸化学科
生物有機化学研究室教授
瀧本 秀美 国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所
国立健康・栄養研究所栄養疫学・食育研究部長
中島 美紀 国立大学法人金沢大学ナノ生命科学研究所
薬物代謝安全性学研究室教授
永山 敏廣 学校法人明治薬科大学薬学部特任教授
根本 了 国立医薬品食品衛生研究所食品部主任研究官
野田 隆志 一般社団法人日本植物防疫協会信頼性保証室付技術顧問
二村 睦子 日本生活協同組合連合会常務理事

(○：部会長)

答申（案）

パラコート

今回残留基準値を設定する「パラコート」の規制対象は、パラコート（パラコートイオン）とする。

食品名	残留基準値 ppm
米（玄米をいう。）	0.03
小麦	0.02
大麦	0.02
ライ麦	0.02
とうもろこし	0.03
その他の穀類 ^{注1)}	0.03
大豆	0.5
小豆類 ^{注2)}	0.5
えんどう	0.5
そら豆	0.5
らっかせい	0.01
その他の豆類 ^{注3)}	0.5
ばれいしょ	0.05
さといも類（やつがしらを含む。）	0.05
かんしょ	0.05
やまいも（長いものをいう。）	0.05
こんにゃくいも	0.05
その他のいも類 ^{注4)}	0.05
てんさい	0.05
さとうきび	0.02
だいこん類（ラディッシュを含む。）の根	0.05
だいこん類（ラディッシュを含む。）の葉	0.07
かぶ類の根	0.05
かぶ類の葉	0.07
西洋わさび	0.05
クレソン	0.07
はくさい	0.07
キャベツ	0.05
芽キャベツ	0.05
ケール	0.07
こまつな	0.07
きょうな	0.07
チンゲンサイ	0.07
カリフラワー	0.02
ブロッコリー	0.02
その他のあぶらな科野菜 ^{注5)}	0.07
ごぼう	0.05
サルシフィー	0.05
アーティチョーク	0.01
チコリ	0.07

食品名	残留基準値 ppm
エンダイブ	0.07
しゅんぎく	0.07
レタス（サラダ菜及びちしやを含む。）	0.07
その他のきく科野菜 ^{注6)}	0.07
たまねぎ	0.02
ねぎ（リーキを含む。）	0.02
にんにく	0.02
にら	0.01
アスパラガス	0.03
わけぎ	0.01
その他のゆり科野菜 ^{注7)}	0.01
にんじん	0.05
パースニップ	0.05
パセリ	0.02
セロリ	0.01
みつば	0.07
その他のせり科野菜 ^{注8)}	0.05
トマト	0.05
ピーマン	0.05
なす	0.05
その他のなす科野菜 ^{注9)}	0.05
きゅうり（ガーキンを含む。）	0.02
かぼちゃ（スカッシュを含む。）	0.02
しろうり	0.02
すいか（果皮を含む。）	0.02
メロン類果実（果皮を含む。）	0.02
まくわうり（果皮を含む。）	0.02
その他のうり科野菜 ^{注10)}	0.02
ほうれんそう	0.07
たけのこ	0.02
オクラ	0.05
しょうが	0.02
未成熟えんどう	0.01
未成熟いんげん	0.01
えだまめ	0.03
その他の野菜 ^{注11)}	0.07
みかん（外果皮を含む。）	0.02
なつみかんの果実全体	0.02
レモン	0.02
オレンジ（ネーブルオレンジを含む。）	0.02
グレープフルーツ	0.02
ライム	0.02
その他のかんきつ類果実 ^{注12)}	0.02
りんご	0.01
日本なし	0.01

食品名	残留基準値
	ppm
西洋なし	0.01
マルメロ	0.01
びわ（果梗を除き、果皮及び種子を含む。）	0.01
もも（果皮及び種子を含む。）	0.01
ネクタリン	0.01
あんず（アプリコットを含む。）	0.01
すもも（プルーンを含む。）	0.01
うめ	0.01
おうとう（チェリーを含む。）	0.01
いちご	0.02
ラズベリー	0.01
ブラックベリー	0.01
ブルーベリー	0.01
クランベリー	0.01
ハックルベリー	0.01
その他のベリー類果実 ^{注13)}	0.01
ぶどう	0.01
かき	0.01
バナナ	0.01
キウイー（果皮を含む。）	0.01
パパイヤ	0.01
アボカド	0.01
パイナップル	0.01
グアバ	0.01
マンゴー	0.01
パッションフルーツ	0.01
なつめやし	0.01
その他の果実 ^{注14)}	0.1
ひまわりの種子	2
綿実	2
ぎんなん	0.05
くり	0.05
ペカン	0.05
アーモンド	0.05
くるみ	0.05
その他のナッツ類 ^{注15)}	0.05

食品名	残留基準値 ppm
茶	0.2
コーヒー豆	0.01
カカオ豆	0.01
ホップ	0.1
その他のスパイス ^{注16)}	0.05
その他のハーブ ^{注17)}	0.07
牛の筋肉	0.2
豚の筋肉	0.01
その他の陸棲哺乳類に属する動物 ^{注18)} の筋肉	0.2
牛の脂肪	0.03
豚の脂肪	0.01
その他の陸棲哺乳類に属する動物の脂肪	0.03
牛の肝臓	0.6
豚の肝臓	0.05
その他の陸棲哺乳類に属する動物の肝臓	0.6
牛の腎臓	0.8
豚の腎臓	0.05
その他の陸棲哺乳類に属する動物の腎臓	0.8
牛の食用部分 ^{注19)}	0.8
豚の食用部分	0.05
その他の陸棲哺乳類に属する動物の食用部分	0.8
乳	0.01
鶏の筋肉	0.01
その他の家きん ^{注20)} の筋肉	0.01
鶏の脂肪	0.01
その他の家きんの脂肪	0.01
鶏の肝臓	0.02
その他の家きんの肝臓	0.02
鶏の腎臓	0.03
その他の家きんの腎臓	0.03
鶏の食用部分	0.03
その他の家きんの食用部分	0.03
鶏の卵	0.01
その他の家きんの卵	0.01

注1)「その他の穀類」とは、穀類のうち、米（玄米をいう。）、小麦、大麦、ライ麦、とうもろこし及びそば以外のものをいう。

注2)「小豆類」には、いんげん、ささげ、サルタニ豆、サルタピア豆、バター豆、ペギア豆、ホワイ豆、ライマ豆及びレンズ豆を含む。

注3)「その他の豆類」とは、豆類のうち、大豆、小豆類、えんどう、そら豆、らっかせい及びスパイス以外のものをいう。

注4)「その他のいも類」とは、いも類のうち、ばれいしょ、さといも類（やつがしらを含む。）、かんしょ、やまいも（長いもをいう。）及びこんにゃくいも以外のものをいう。

注5)「その他のあぶらな科野菜」とは、あぶらな科野菜のうち、だいこん類（ラディッシュを含む。）の根、だいこん類（ラディッシュを含む。）の葉、かぶ類の根、かぶ類の葉、西洋わさび、クレソン、はくさい、キャベツ、芽キャベツ、ケール、こまつな、きょうな、チンゲンサイ、カリフラワー、ブロッコリー及びハーブ以外のものをいう。

注6)「その他のきく科野菜」とは、きく科野菜のうち、ごぼう、サルシフィー、アーティチョーク、チコリ、エンダイブ、しゅんぎく、レタス（サラダ菜及びちしゃを含む。）及びハーブ以外のものをいう。

注7)「その他のゆり科野菜」とは、ゆり科野菜のうち、たまねぎ、ねぎ（リーキを含む。）、にんにく、にら、アスパラガス、わけぎ及びハーブ以外のものをいう。

注8)「その他のせり科野菜」とは、せり科野菜のうち、にんじん、パースニップ、パセリ、セロリ、みつば、スパイス及びハーブ以外のものをいう。

注9)「その他のなす科野菜」とは、なす科野菜のうち、トマト、ピーマン及びなす以外のものをいう。

注10)「その他のうり科野菜」とは、うり科野菜のうち、きゅうり（ガーキンを含む。）、かぼちゃ（スカッシュを含む。）、しろうり、すいか、メロン類果実及びまくわうり以外のものをいう。

注11)「その他の野菜」とは、野菜のうち、いも類、てんさい、さとうきび、あぶらな科野菜、きく科野菜、ゆり科野菜、せり科野菜、なす科野菜、うり科野菜、ほうれんそう、たけのこ、オクラ、しょうが、未成熟えんどう、未成熟いんげん、えだまめ、きのこ類、スパイス及びハーブ以外のものをいう。

注12)「その他のかんきつ類果実」とは、かんきつ類果実のうち、みかん、なつみかん、なつみかんの外果皮、なつみかんの果実全体、レモン、オレンジ（ネーブルオレンジを含む。）、グレープフルーツ、ライム及びスパイス以外のものをいう。

注13)「その他のベリー類果実」とは、ベリー類果実のうち、いちご、ラズベリー、ブラックベリー、ブルーベリー、クランベリー及びハックルベリー以外のものをいう。

注14)「その他の果実」とは、果実のうち、かんきつ類果実、りんご、日本なし、西洋なし、マルメロ、びわ、もも、ネクタリン、あんず（アプリコットを含む。）、すもも（プルーンを含む。）、うめ、おうとう（チェリーを含む。）、ベリー類果実、ぶどう、かき、バナナ、キウイ、パパイヤ、アボカド、パイナップル、グアバ、マンゴー、パッションフルーツ、なつめやし及びスパイス以外のものをいう。

注15)「その他のナッツ類」とは、ナッツ類のうち、ぎんなん、くり、ペカン、アーモンド及びくるみ以外のものをいう。

注16)「その他のスパイス」とは、スパイスのうち、西洋わさび、わさびの根茎、にんにく、とうがらし、パプリカ、しょうが、レモンの果皮、オレンジ（ネーブルオレンジを含む。）の果皮、ゆずの果皮及びごまの種子以外のものをいう。

注17)「その他のハーブ」とは、ハーブのうち、クレソン、にら、パセリの茎、パセリの葉、セロリの茎及びセロリの葉以外のものをいう。

注18)「その他の陸棲哺乳類に属する動物」とは、陸棲哺乳類に属する動物のうち、牛及び豚以外のものをいう。

注19)「食用部分」とは、食用に供される部分のうち、筋肉、脂肪、肝臓及び腎臓以外の部分をいう。

注20)「その他の家きん」とは、家きんのうち、鶏以外のものをいう。